

第15回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

全固体フッ化物イオン二次電池用 インターカレーション型正極材料開発の新展開

開催日

2025年

12月10日(水)

15:00~16:30

受付開始14:30~



講師 **山本 健太郎 先生**

(奈良女子大学 准教授)

1価のアニオンであるフッ化物イオンをキャリアとする全固体フッ化物イオン二次電池は、多電子反応を利用することでリチウムイオン二次電池を凌駕する高エネルギー密度を見込めることから、次世代の蓄電池として期待されている。しかし、実用化に向けて、容量・サイクル特性・出力特性に優れた正極材料の開発が大きな課題の1つとなっている。本講演では、従来のコンバージョン反応を利用する金属/金属フッ化物系正極材料とインターカレーション反応を利用する金属酸化物系正極材料の課題を踏まえ、近年開発が進められているアニオン由来の分子形成反応を活用する新しいタイプのインターカレーション型正極材料の研究について紹介する。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

後援：CNコアリション推進室イノベーションWG

申込締切

2025年12月9日(火)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/Mw8HTMzyDsirZJ5MA>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティング ID 989 3574 9003 パスワード 838991

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究拠点
(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

